

IPM NEWS

No.86
2026年5月1日

春号



タイ王国公使参事官
が実習実施企業へ視察
(株式会社ドンク様)



TOPICS

国際・人材交流の取り組み

IPM理事長2026年度挨拶

第2回人材不足・人手不足対策EXPOのご案内

2月から4月までのIPMの主な活動

国際・人材交流の取り組み

豊かな学びが拓く、未来への「人材循環」 ——「育つ土台」から支える、IPMの海外教育支援活動——

IPMでは、外国人材を単に「受け入れる」だけでなく、日本社会の一員として安定的に活躍できる環境を整えることを最優先に考えています。そのために私たちが取り組んでいるのが、送り出し国・地域の教育環境の整備です。「人が育つ土台」を支える現場を訪問しました。

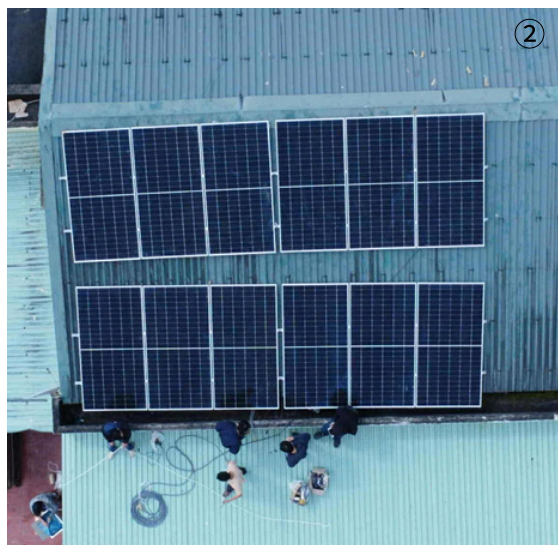


【チャー・リン村の全景】

・ベトナム山岳地域の学校に「太陽の光」を

IPMは2019年、ベトナム・クアンナム省（現ダナン市）の教育訓練局と連携し、厳しい環境下にある山岳地域の教育機関への設備支援を開始しました。

2025年度には、ダナン市ナム・チャーミー郡チャー・リン村にある「ゴック・レー分校」へ、太陽光パネルの設置支援を行いました。先月4月初め、IPMスタッフが現地を視察したところ、この設備が子どもたちの生活をより良いものに変えていることが確認できました。



【今回支援した太陽光パネル】

・学習環境の改善が、子どもたちの未来を守る

太陽光パネルによる電力確保は、単なる「明かり」以上の価値を生んでいます。

- **給食の安定提供**：調理に必要な電力が確保され、温かく栄養のある食事が提供可能になりました。
- **暑さ対策**：暑季に扇風機が使用できるようになり、過酷な気候下でも学習に集中できる環境が整いました。

こうした安定した学校運営は、子どもたちが途中で学校を諦めることなく、継続的に就学し、確かな学力を身につけることに直結しています。

・送り出し側と受け入れ側の「好循環」を目指して

なぜ、IPMは現地の教育を支援するのか。それは、こうした教育環境の改善こそが、将来日本で働く可能性を持つ人材が「基礎学力」「生活習慣」を育むための重要な基盤となるからです。

教育を支えることは、来日後の早期定着や能力発揮につながり、結果として日本の職場や地域社会にも大きなメリットをもたらします。

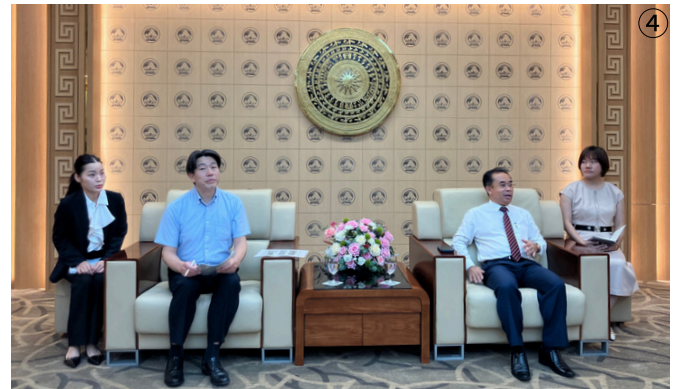
IPMの教育支援は、ベトナムの地域発展に寄与すると同時に、日本が必要とする人材を「育つ段階から支える」取り組みです。派遣元と受け入れ側が共に発展する「持続可能な人材循環」を目指し、私たちはこれからも現地との絆を深めてまいります。

・ 訪問レポート

ダナン市人民委員会を訪問、行政統合後のダナン市当局とも今後の連携について前向きな協議を行いました。ゴック・レー分校で見た子どもたちの輝く瞳は、私たちの活動が未来の「架け橋」であることを再確認させてくれました。



【ゴック・レー分校の児童】



【TUANダナン市人民委員会副委員長との協議】

IPM理事長新年度挨拶

平素より当財団IPMの活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新年度を迎えるにあたり、受入れ企業の皆様、現場で活躍される外国人材の皆様、ならびに関係機関の皆様へ、心よりご挨拶申し上げます。

近年、国内では人手不足が一層深刻化し、国際情勢の変化や物価上昇、円安等も重なり、雇用環境は複雑さを増しています。

そのような中、新制度2027年度より開始する「育成就労制度」に向け、IPMでは、制度理解の促進と実務対応の支援を強化してまいります。具体的には、相談体制の充実、受入れにあたってのサポート、さらに日本語学習やキャリア形成に関する支援メニューの拡充を進めます。制度が変わっても、現場で最も大切なのは「人を育て、定着につなげる」日々の取り組みです。IPMは、企業様と外国人材の双方に寄り添い、丁寧な支援を積み重ねてまいります。

外国人材の皆様へ。皆様の努力は、職場だけでなく地域社会やご家族の皆様にとっても大きな力となっています。困ったときは一人で抱え込まず、周囲やIPMに相談してください。

受入れ企業の皆様へ。これまで以上に、育成・定着を見据えた職場づくりが求められます。IPMは引き続き、適正な受入れと円滑な運用に向けて、実務面から支援いたします。

本年度も、関係者の皆様と連携しながら、国際貢献と人材育成のため、着実に歩みを進めてまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

第2回 人材不足・人手不足対策EXPO（PEREX）出展

展示会概要

会期：2026年5月13日～15日
 会場：東京ビッグサイト（西・南ホール）
 公式サイト：<https://perex.jp/>

理事長池田による特別講演

テーマ：変化して生き残る時代の外国人雇用戦略
 ～共生が企業の未来を左右する～
 日時：5月14日(木) 14:40～15:10
 詳細・予約：一覧より「5月14日」「特別講演」で検索してください。
 サイト：<https://innovent-expo.jp/perex/seminar/detail/>

IPMブースの情報

ブースでは、貴社の状況に合わせた個別相談を承ります。外国人材の活用など、直接専門スタッフと対話いただける貴重な機会です。
 場所：IPMブース
 （詳細は公式サイトの出展者検索をご確認ください）
 ブース詳細：<https://innovent-expo.jp/perex/exhibitors/detail/?cid=231>

昨年6月の初開催で大きな反響を呼んだ「PEREX（ペレックス）」が、今年も東京ビッグサイトに帰ってきます。深刻化する「人材」の課題に対し、具体的な解決策を提案する本展示会。IPMは昨年に引き続き、ブース出展と理事長・池田による特別講演にて参加いたします。



来場者登録フォーム
 上記QRコードで、セミナーの事前予約が可能



IPMの主な活動

- ・2月4日 在東京タイ王国公使参事官（労働担当）を表敬訪問（外国人材受入れ企業様の同行サポート）
- ・2月18日 在東京タイ王国公使参事官（労働担当）による株式会社ドンク様・神戸六甲アイランド工場視察（同行サポート）
- ・2月24日 駐日ベトナム社会主義共和国労働部長による株式会社社会社武蔵野様のベトナム人材向け講習（同行サポート）
- ・3月31日 ベトナム・ダナン市人民委員会副委員長への表敬訪問及び連携活動等にかかる協議
- ・4月1日 ベトナム・ダナン市教育訓練局との連携協定書に基づく同市チャー・リン村ゴックレー分校への太陽光パネルの引き渡し
- ・4月2日 国連グローバル・コンパクト（UNGC）へIPMの「UNGC Communication on Engagement 2026」を報告

<外国人材受入れにかかるセミナー等への講師派遣>

- ・兵庫県但馬県民局県民躍動室様

発行：公益財団法人国際労務管理財団（IPM）

東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング7F
 TEL：03-3354-4841(代) FAX：03-3354-4847
<http://www.ipm.or.jp/>



IPM WEB



@93IPM

- 仙台事務所 仙台市青葉区中央2-11-23太田ビル4F ☎022-796-8724
- 名古屋事務所 名古屋市中区錦1-20-12伏見ビル5F509号室 ☎052-218-9251
- 大阪事務所 大阪市北区南森町1-4-19サウスホレストビル6F ☎06-6365-5692
- 広島事務所 広島県広島市南区稲荷町4-5尾崎ビル505 ☎082-568-7444
- 福岡事務所 福岡市中央区舞鶴2-2-11富士ビル赤坂5F ☎092-741-3138